

防火対象物使用開始届出書

年 月 日		児玉郡市広域消防本部 消防長		殿	
届出者		電話		( ) 番	
住所					
氏名		Ⓜ			
所在地		電話 ( ) 番			
名称		主要用途			
建築確認年月日		建築確認番号		第 号	
消防同意年月日		※ 消防同意番号		※ 第 号	
工事種別		新築・増築・改築・用途変更・その他 ( )			
工事着手年月日		工事完了(予定)年月日		使用開始(予定)年月日	
他の法令による許可認可					
敷地面積		m <sup>2</sup> 建築面積		m <sup>2</sup> 延べ面積	
従業員数		従業員等 ( ) 人 その他 ( ) 人		公開時間又は営業時間	
		収容人員の合計 人			
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消火活動上必要な施設の概要					
防災ラベル番号					
その他の必要な事項					
※ 受付欄		※ 経過欄			

用 途		構 造	耐火 ・ 準耐火 ・ その他				
建築面積	m <sup>2</sup>	延べ面積	m <sup>2</sup>				
防火対象物棟別概要 (第号)	階別 無窓階判定	床面積 m <sup>2</sup>	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要			
				消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	
	階	普・無					
	階	普・無					
	階	普・無					
	階	普・無					
	階	普・無					
	階	普・無					
	階	普・無					
	合 計		m <sup>2</sup>				

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第3号の2防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 表紙中、建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合は、それぞれの合計を記入すること。
- 無窓階判定欄には、無窓階に該当せず普通階と判定できる場合は「普」を、無窓階と判定される場合は「無」を丸で囲むこと。なお、無窓階とは避難上又は消火活動上有効な開口部を有しない階をいい、その判定については消防に相談すること。
- ※印の欄は記入しないこと。
- 防火対象物の案内図、配置図、各階平面図及び立面図を添付すること。